

3 アパート探し

(不動産屋で)

客「あのう、ごめんください。この近くのアパートを探しているんですが。」

不「どういう部屋をお探しですか。」

客「六畳じようぐらいの部屋で、あとお風呂ふろと台所だいどころがついているのがいいんです

が。」

不「1Kワンケーで風呂付きですね。和室わしつと洋室ようしつとどちらがよろしいですか。」

客「どちらでもかまいませんが、できれば和室のほうが。」

不「御予算ごよさんはどのくらいですか。」

客「ええと、五万円まんえんぐらいであればいいんですが。」

不「そうですね。最近さいきんはこの辺へんも高くなっていますからね。五万円だと、ち

※ 「不」は「不動産屋」の略。

よっと古いところになってしまうんですけれども、よろしいですか。」

客「ええ、日当^{ひあ}たりがよければ、多少^{たしょう}古くてもしかたありません。」

不「それですと、これなんかよろしいんじゃないですか。築^{ちく}十五年ですが、

南向^{みなみむ}きだし、家主^{やぬし}さんもいい人だし。二階^{かど}の角の部屋で、日当^{ひあ}たりもよさ

そうですよ。もしよろしければ、見^みにいらっしゃいますか。」

客「はい。お願い^{ねが}します。」

不「じゃ、ちよつと家主^{やぬし}さんに電話^{でんわ}をしてから、車^{くるま}でご案内^{あんない}します。少々^{しょうしょう}お

待ち^{まち}ください。」

(見^{けん}学^{がく}後^ご、不^ふ動^{どう}産^{さん}屋^やに^{もど}戻^{もど}って)

A

不「じゃ、あれでよろしいですか。」

客「そうですね。学校^{がっこう}からも近いし、日当^{ひあ}たりもまあまあ^{まあまあ}のようすし、あ

そこに決^きめましよう。」

不「五万円の家賃やちんでしたら、あそこは本当におすすめですよ。それでは、手て続きつづのほうはどうなさいますか。」

客「すみませんが、今日きょうはとりあえず手付金てつけきんだけお払いはらいするということでは

……。」

不「ええ、けっこうですよ。」

客「一万円でよろしいですか。」

不「はい、ではあとご用意よういいただくのは、礼金れいきんが二、敷金しききんが二、それに仲介ちゅうかい

手数料てすうりようが一、前家賃まえやちんと管理費かんりひの三千円ということになりますので：全部で

二十九万三千円になりますね。それと、契約書けいやくしょに保証人ほしょうにんの署名しよめいと印鑑いんかんが必ひつ

要ようになりますので、そちらのほうもご用意よういください。」

客「では、またあさつてうかがいます。」

不「どうもありがとうございました。」

B

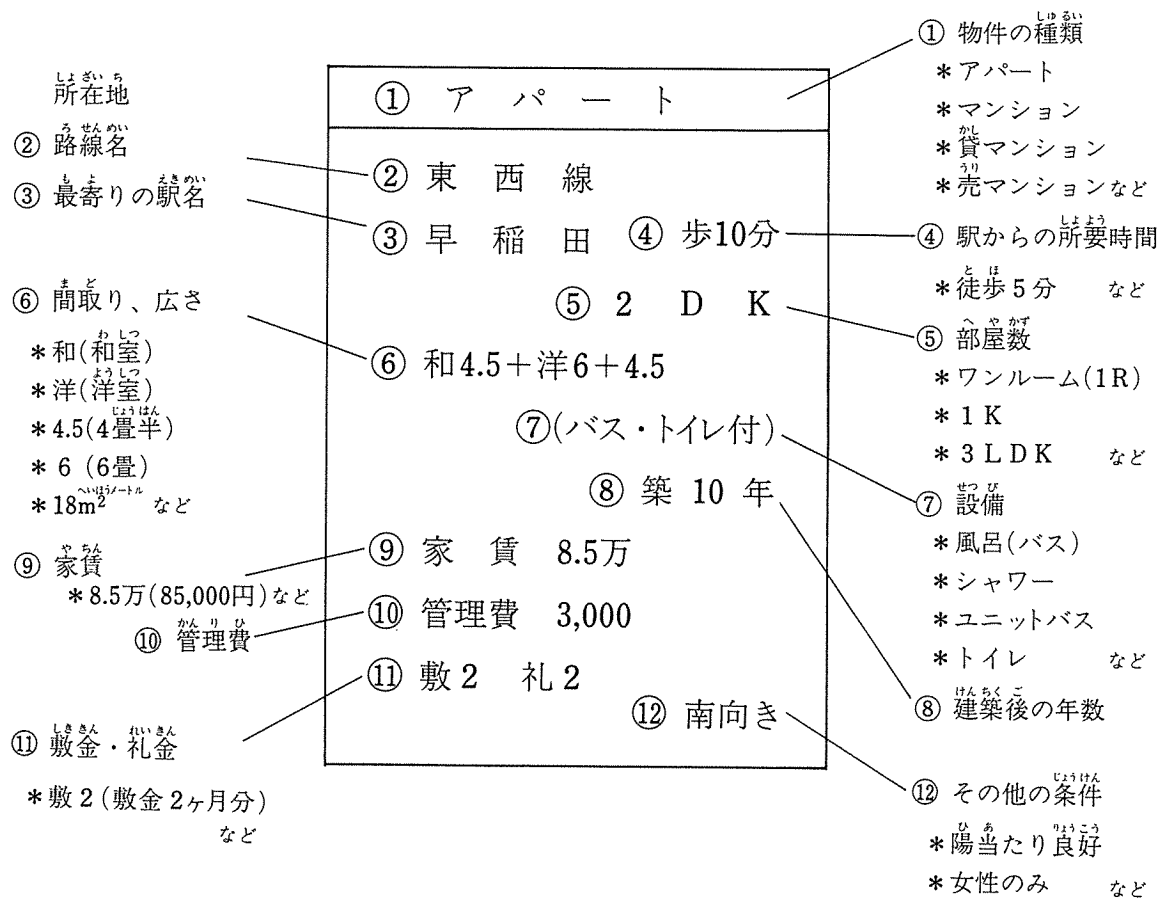
不「で、どうなさいますか。」

客「そうですね。日当たりは悪くはないんですが、ちよつと向かいの工場がうるさいようですね。それに台所だいどころも狭いせま感じだし…。ほかに、どういふところがありますか。」

不「うーん。この時期じきだとそれほどいい物件ぶつけんがないんですね。二月ごろになるといろいろ出てくるんですけどね…。」

客「そうですか。ではまたうかがいます。どうも。」

不「はい、お待ちしておりますので。」



(付1)
物件情報の見方

